

研究実績 和文誌 2025 年

饗場空璃・宮本 圭・芦田裕史. 2025. 沖縄島近海から得られた日本初記録のハナダイ科魚類 *Sacura parva* タスキサクラダイ (新称) および本種の標徴の再整理. *Ichthy, Natural History of Fishes of Japan*, 59, 18–23.

Bastian C・McGuire B・Stoney P・町田宗久・桑江直洋・山口有紀子・河津 勲. 2025. 沖縄島における逸失漁網に羅網した死亡アオウミガメの初記録. うみがめニュースレター, 113: 6–7.

福地伊芙映・佐伯智史・畑 晴陵・今井秀行・立原一憲. 2025. 日本から得られたボラ科 *Planiliza* cf. *subviridis* type A sensu Yoshigou (2022) アンピンボラと *P.* cf. *subviridis* type B sensu Yoshigou (2022) タキツボメナダ (新称) の分布記録ならびに形態に関する知見. *Ichthy*, 62: 1–16.

今原幸光・岩瀬文人・野中正法. 2025. 日本産八放サンゴ類 (花虫亜門八放サンゴ綱) の学名と和名リスト. *Fauna Ryukyuana*, 75: 1–84.

伊藤 亘・伊藤真理奈・Bastian C・河津 勲. 2025. 沖縄島におけるフィブロピロマに罹患したアオウミガメの初記録. うみがめニュースレター, 113: 8–9.

真栄田賢・中島愛理・前田好美・河津 勲. 2025. タイマイにおける布マスクの誤飲から排泄までの期間. うみがめニュースレター, 113: 10–11.

前田好美・木野将克・笹井隆秀・河津 勲. 2025. アカウミガメ幼体の適正初期餌料の検討. *動物園水族館雑誌*, 67 (2): 49–56.

笹井隆秀・山崎 啓・真栄田賢・水落夏帆・木野将克・河津 勲. 2025. 沖縄島近海のクロウミガメ *Chelonia agassizii* における人工物の摂食状況. うみがめニュースレター, 113: 1–5.

山里 周・笹井隆秀・平野和己・徳武浩司. 2025. 飼育下ヨナグニスベトカゲの産卵特性および幼体成長の記載. *Akamata*, (34): 9–13.